

### スポ育セミナー

2限目

球が速くなる!スイングが強くなる! 野球に必要なトレーニングを体験する

# MESSAGE

自分だけが持つ強みや特徴を知ることが、成長への第一歩です。 他人と比べるのではなく、自分の武器を磨き続けましょう。そ の個性こそが、野球選手としての最大のアピールになります。

MESSAGE

POINT

技術

- 打つ
- 投げる
- 守る
- 走る

POINT

身体

- 体格
- 柔軟性
- ■筋力
- 将来性

POINT

03

動作

- フォーム
- 軸の安定性
- 効率性
- バランス

POINT

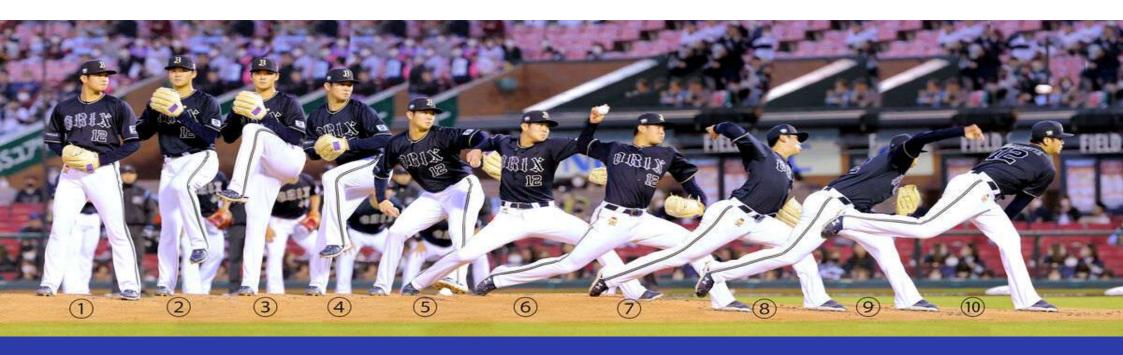
# 態度

- 挨拶
- 道具の扱い
- グラウンド外での行動
- 努力

## プロ野球選手の共通点

## 技術だけでなく野球への取り組み方や考え方が重要です





速い球を投げるための

ピッチングフォーム



強いスイングをするための

バッティングフォーム



# 運動連鎖

**ENERGY FLOW** 

投げるとき打つときの動きは、足 $\rightarrow$ 体 $\rightarrow$ 腕 $\rightarrow$ 手と順番に力が伝わる「つながり」でできています。

足やお腹で作った力を、うまく腕まで伝えることで強く 速く動くことができます。

この力の流れを「運動連鎖(エネルギーフロー)」と呼びます。つながりがバラバラだと力が逃げてしまい、上手く投げたり打ったりできません。

#### **ENERGY FLOW**

## 運動連鎖に必要な身体部位

## 01 股関節

投げる動き打つ動きの始まりは全て下半身からです。大きな力を生 み出すために、股関節でしっかり「ため」を作ることが大切です。

## 02 胸郭

胸のあたりの背骨がしっかり動くと、体のねじれが大きくなって、 力をためやすくなります。上半身の力をスムーズに腕まで伝えるカ ギになります。

## 03 体幹部

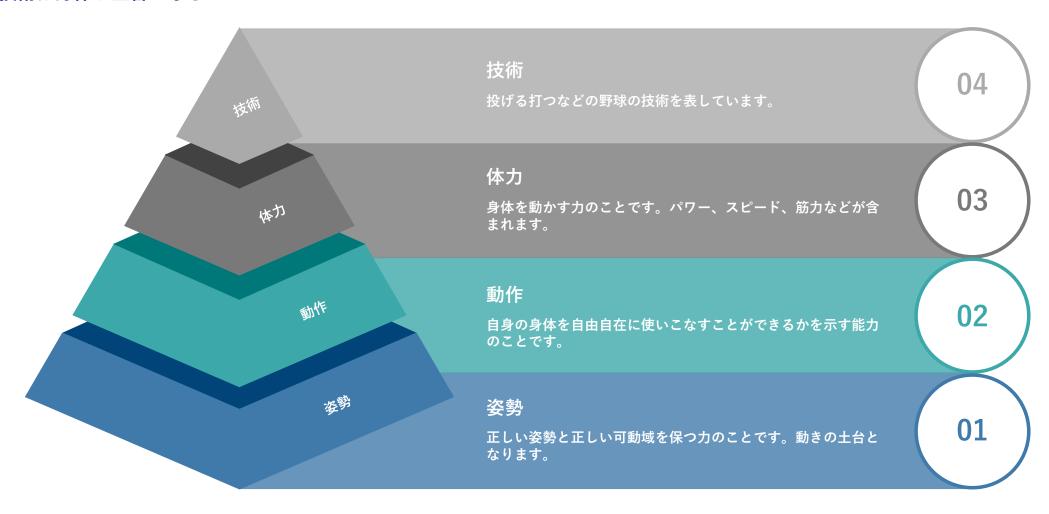
股関節と胸郭の間にある体幹がしっかりしていると、全体の動きが ブレずにまとまり、力がムダなく伝わります。

運動連鎖の「つなぎ目」としてとても重要です。



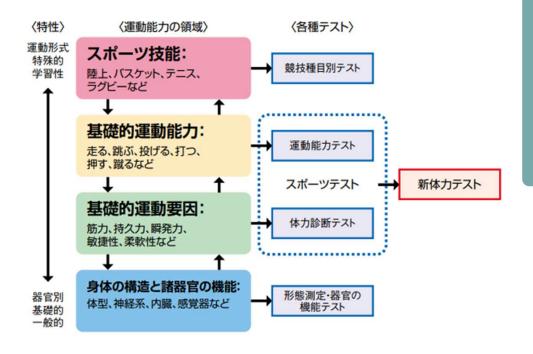
# パフォーマンスピラミッド

#### 技術は身体が土台となる



## 体力の評価方法

#### 新体力テスト





#### 新体力テスト(文部科学省)

学校現場で必ず実施される体力テストは、緻密で構造化されたものであり、 最終的には、スポーツ技能にどう繋がるのかを判断するために非常に優れた 材料になります。

テスト項目	テスト項目 運動能力評価		体力評価	運動特性	
50m走	走能力	スピード	すばやく移動する能力	すばやさ	力強さ
一 持久走	走能力	全身持久力	運動を持続する能力	ねばり強さ	
- 20mシャトルラン	走能力	全身持久力	運動を持続する能力	ねばり強さ	
立ち幅とび	跳躍能力	瞬発力	すばやく動き出す能力	力強さ	タイミングの良さ
ボール投げ	投球能力	巧緻性 瞬発力	運動を調整する能力 すばやく動き出す能力	力強さ	タイミングの良さ
握力		筋力	大きな力を出す能力	力強さ	
上体起こし		筋力 筋持久力	大きな力を出す能力 筋力を持続する能力	力強さ	ねばり強さ
長座体前屈		柔軟性	大きく関節を動かす能力	体の柔らかさ	
反復横とび		敏捷性	すばやく動作を繰り返す能力	すばやさ	タイミングの良さ



# 体力の評価方法

新体力テスト

テスト項目によって、何を評価しているのかを判断することができます。選手の能力を評価する際は、特異的な評価方法を作成するよりも、基礎的な体力を評価することが重要です。